


平成 26 年度 AOTULE 加盟大学以外のアジア・オセアニアの
大学との教育研究連携助成 採択者

〔研究者〕
 <p>氏名 史 蹟 (シ セキ) 所属 材料工学専攻 職名 教授</p>
〔タイトル〕
2014 東京工業大学-大連理工大学材料工学合同ワークショップ
〔背景〕
<p>本学の材料工学専攻（金属分野）は大連理工大学の材料科学と工程学院と部門間の教育・研究協力に関する協定を結んであり、この協定は、双方の研究に関する情報および成果の交流、共同研究の推進、大学院生育成への協力を目的とし、さらに、本学側が大連理工大学金属材料系学部の日本語強化クラスにおける教育について支援することが大きな特徴になっている。この協定のもとで両部門は定期的にワークショップを開催することにも合意した。すでに東京で3回、大連で2回開催し、両大学から多くの教員・大学院生が参加し、研究成果の発表や、教員・学生間の交流を行った。それ以外に研究室見学や、工場見学もアレンジし、参加した大学院生および教員に互いの材料教育、研究、生産の現状を知る機会を提供してきた。今回の合同ワークショップはこのような交流活動の続きである。</p>
〔目的〕
<p>ワークショップは、主に両大学の教員、大学院学生による研究成果の発表、情報等の交換を目的としている。</p>
〔実施計画概要〕

「2014 東京工業大学-大連理工大学材料工学合同ワークショップ」は中国大連理工大学で開催する予定で、本学から5名の教員と10名の大学院生が参加する予定である。大連理工大学側は同程度以上の人数の教員、大学院が参加し、ワークショップの期間は2日間とする。

計画の概要は以下の通りである。

実施時期： 2014年10月下旬

実施場所： 中国 大連理工大学

一日目： 移動，教育・研究交流ミーティング（教員），研究室見学（学生）

二日目： 終日ワークショップ

三日目： 東工大の教員，学生が帰国